

穂豊帆 21

[hohoho 21]

(2023年)

令和5年1月

第218号

山形市農業委員会

〒990-8540

山形市旅籠町二丁目3番25号

TEL 023-641-1212

(内線773)



上宝沢二ツ河原ゲンジボタルの保護地は平成元年に環境庁より「ふるさといきものの里」に認定され、「東沢ホタルの会」は昭和59年発足以来現在も活動しています。

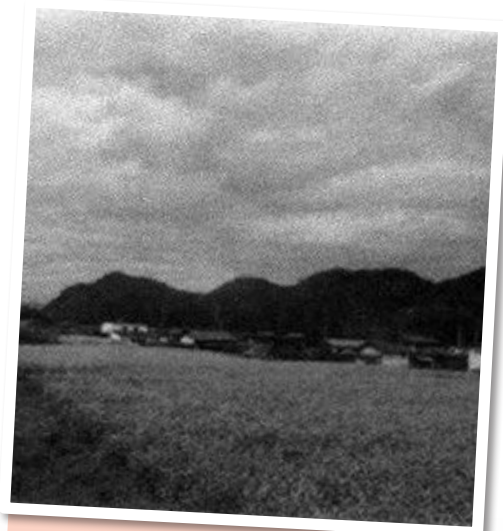


唐松観音堂前に設置された東沢観光案内マップが新しくなり、除幕式が10月30日に行われました。案内写真内のQRコードをスマホで読み取ると説明文が表示されます。

～地域探訪～ 東沢地区



昭和61年から行われてきた炭焼き体験講座はコナラの伐採、玉切り、運搬、木割、釜入れ、精練、炭出しなど一連の作業を手作業で行いましたが、昨年が最後となりました。



釈迦堂地区で栽培している『天保そば』の畑です。面積は40aです。

●農業委員会の活動報告

- ・新年のご挨拶 2 P
- ・農地利用最適化推進に関する先進地研修について ... 2 P
- ・食農交流事業について 4～5 P
- ・山形県農業委員会大会 5 P

●お知らせ

- ・農業委員、農地利用最適化推進委員の募集について ... 3 P
- ・消費税インボイス制度について 6 P
- ・許可等日程のお知らせ 6 P
- ・農業者年金への加入について 6 P



新年のご挨拶

山形市農業委員会 会長 大築 義雅

新年あけましておめでとうござい
ます。

皆様には、健やかに新しい年をお
迎えのこととお慶び申し上げます。
また、日々の営農や地域農業の振興
にご尽力をされていることに敬意と
感謝を申し上げます。

さて、農業者の高齢化と後継者不
足により農業者の減少が急速に進む
なか、令和4年度の山形県における
新規就農者は358人と、東北6県
では7年連続で第1位となり、山形
で農業を行う魅力が高まってきてい
ます。

しかし、営農現場では、農業資材・
燃油・電力等の価格が高騰し、農業
者の皆様が営農意欲を大きくそがれ
るほどの大きな影響を受けておりま
す。厳しい状況の中でも新規就農者
が安心して山形市に定着して農業経
営ができるよう、委員会として惜し
みない支援を行っていききたいと思
います。

農業委員会では山形市、農協、土
地改良区などの関連団体と連携を図
りながら、農地はもとより農地以外

の施設等の経営資源や技術・知識等
を次世代農業者に円滑に継承してい
くことが最も重要と考えております。
農業者を代表する立場として、安定・
持続した農業経営ができますよう、
様々な形で引き続き行政機関に提言
を行ってまいります。

今年の干支は「卯」です。「兎の
登り坂」が表すとおり、ウサギは坂
を登るのが得意で、持ち前の力を発
揮してぐんぐん進むことができます。
今年から国のシステム整備に合わせ
た農地情報の共有化やタブレットの
導入など、これまでにない活動も始
まります。

山形市農業委員会の委員48名も各
自の得意分野で能力を遺憾なく発揮
し、地域農業の課題の解決に向け前
進していくことをお誓い申し上げます。
新年のご挨拶とさせていただきます。



農地利用最適化推進 に関する先進地研修

11月1日から2日にかけて、静岡県
で農地利用最適化推進に関する先進
地研修を行いました。

●1日目 静岡県焼津市

東京、名古屋の中間に位置する焼
津市は漁業の町です。このため基盤
整備の面では遅れ、水田は5〜10a
の『零細分散錯圃』が多く、大規模
な稲作担い手が育っていない状況で
す。これを打開するため市が起点と
なり、地元農協に「やいづ農業支援
センター」を開設し、農協の強みを
活かした農地の貸借相談（ワンストッ
プ化）によって、136haの農地バ
ンク事業による集積を実現しました。
結果、担い手への農地集積率は4割
に届くところまで向上したとのこと。
山形市においても中山間地域の対応
等で学ぶべき点が多い研修となりま
した。

（農業委員 工藤 篤）

●2日目 静岡県島田市

島田市と言えば静岡県の中でも有
数の茶産地であります。今回案内さ
れた牧之原団地の茶産地は綺麗に整
備され圧巻でした。市内には大井川
が流れ、農業用と工業用、とりわけ
製紙業での活用が盛んに行われて

います。しかし、昨年9月の台風に
より川はもろろん、土砂崩れ等民家
まで大変な被害にあったそうです。
農地中山間事業による集積活動は、

農業委員が中心となり地区をまとめ、
農地バンクを活用し基盤整備を図り
ながら、一括して法人をメインに貸
し付けているそうです。遊休農地の
解消については、人・農地プラン（地
域計画）の話し合いの中で話題等を
提供し、基盤整備をするなどして、
抑制しているようです。新規就農者
の促進については、新規就農者がい
ない状況です。担い手をどうするか
検討しているところとのことです。

復旧活動のなか快く視察を受け入
れていただきありがとうございます。
た。

（農業委員 阿部 芳徳）



農業委員の募集を行います

募集期間 令和5年2月15日(水)から3月14日(火)まで (必着)

- (1) 定数/24名
- (2) 報酬/月額 67,000円
- (3) 主な業務内容
 - ①毎月の定例会に出席して、農地法の規定による農地利用に関する許認可の案件について審議・決定を行います。
 - ②必要に応じて現場調査を実施します。
 - ③その他、農地等の利用の最適化の推進に関することを行います。
- (4) 応募資格
 - ①農業に関する識見を有し、農地等の利用の最適化の推進に関する事項その他の農業委員会の所掌に属する事項に関しその職務を適切に行うことができる者。ただし、次の者を除きます。
 - ア 破産手続開始の決定を受けて復権を得ない者
 - イ 禁錮以上の刑に処せられ、その執行を終わるまで又は受けることがなくなるまでの者
 - ②山形市の職員でない者。ただし、地方公務員法(昭和26年法律第261号)第3条第3項に定める特別職を除きます。
 - ③自薦他薦は問いません。他薦の場合は、3名以上の推薦者が必要です。(団体・組織(自治会等)推薦は、代表者1名のみで可)
- (5) 委員の構成要件
 - ①法律により認定農業者が過半数、利害関係者以外を登用する必要があります。
 - ②年齢・性別に著しい偏りが生じないような配慮が必要となります。
- (6) 応募用紙は、お近くのコミュニティセンター及び農業委員会事務局(市役所6階)にあります。また、山形市の公式ホームページにも掲載していますので、ダウンロードしてお使いください。
- (7) 提出先/山形市農業委員会事務局(市役所6階)

※3月14日(火)必着
- (8) 応募者数が定数を越えた場合は、応募・推薦書をもとに決定します。
- (9) 詳細は、農業委員会事務局へお問合せください。

問合せ先/山形市農業委員会事務局
電話/023-641-1212(内線773)

※全国農業会議所では、若者と女性の登用を推薦しています。

農地利用最適化推進委員の募集を行います

募集期間 令和5年2月15日(水)から3月14日(火)まで (必着)

- (1) 定数/24名
 - (2) 報酬/月額 30,000円+加算額(年額120,000円以内で市長が別に定める額)
 - (3) 主な業務内容
 - ①担当区域を持ち、その担当区域(表参照)において優良農地の確保と農地の有効活用に係る活動を行います。
- | 農地利用最適化
推進委員の
担当区域と募集人数 | 担当地区 | 地区名 | 募集人数 |
|-------------------------------|------|-----------------------|------|
| | 1 | 旧市、南沼原、滝山、東沢、飯塚、樫沢 | 7人 |
| | 2 | 南山形、蔵王、本沢、西山形、村木沢、大曾根 | 7人 |
| | 3 | 金井、大郷、明治、出羽、千歳 | 5人 |
| | 4 | 鈴川、楯山、高瀬、山寺 | 5人 |
- ②具体的な業務(農地等の利用の最適化の推進を重点とした業務です。)

ア 担い手への農地集積・集約	エ 農地中間管理機構との連携
イ 遊休農地の発生防止・解消	オ 必要に応じて農業委員会の会議への参加
ウ 新規参入の促進	
- (4) 応募資格
 - ①担当区域において、農業委員とともに農地等の利用の最適化の推進に取り組むための熱意と識見を有し、山形市内に住所を有する者。ただし、次の者を除きます。
 - ア 破産手続開始の決定を受けて復権を得ない者
 - イ 禁錮以上の刑に処せられ、その執行を終わるまで又は受けることがなくなるまでの者
 - ②山形市の職員でない者。ただし、地方公務員法(昭和26年法律第261号)第3条第3項に定める特別職を除きます。
 - ③自薦他薦は問いません。他薦の場合は、3名以上の推薦者が必要です。(団体・組織(自治会等)推薦は、代表者1名のみで可)
 - (5) 応募用紙は、お近くのコミュニティセンター及び農業委員会事務局(市役所6階)にあります。また、山形市の公式ホームページにも掲載していますので、ダウンロードしてお使いください。
 - (6) 提出先/山形市農業委員会事務局(市役所6階)

※3月14日(火)必着
 - (7) 応募者数が定数を越えた場合は、応募・推薦書をもとに決定します。
 - (8) 詳細は、農業委員会事務局へお問合せください。

問合せ先/山形市農業委員会事務局
電話/023-641-1212(内線773)

令和4年度 食農交流事業の活動報告

第1ブロック

10月23日に食農交流会『紅の蔵秋祭り』が十日町にて今年も開催されました。

当日は天気も心配されましたが、何とか持ちこたえてくれそうなので、のスタートとなりました。開始前より農産物販売での品定めをしながら話し掛けて下さるお客様もおりました。同じ場所での開催回数を重ねることで恒例のイベントとなり、楽しみにしている方も多いのだなど実感しました。

来場者との交流を第一に考えて格安に値付けをすると次々と手に取り買っていただけました。中には両手にいっぱい買い物を袋を持って帰られる方も見受けられました。

そして一番の人気は地元農産物を景品とするビンゴゲームです。進行役の名調子も相まって大盛況で、特にシャインマスカットは大人気でました。順調に終了し片付け終えたところに突然の大雨。天気も味方してくれず、食農交流会となりました。

昨年に比べ山形市外からの方も多く、若者の来場者も増えたように見受けられ、農業に関するアンケート

も150名以上の方から回答いただきました。進呈した雪若丸についても「まだ食べた事がないので楽しみ」との声を頂きました。

・労力や収入の面で大変なイメージはあるが自然と関わられるのは良い
 ・もっと若者に農業に関わって欲しい
 ・趣味としてなら自分もやってみたい
 ・新規参入者に遊休農地を有効活用してもらいたい

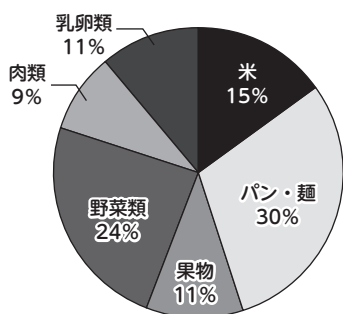
・自然災害に強い農業を目指して欲しい
 ・ロシアのウクライナ侵攻の影響で、小麦を使用した製品の消費量が減った
 ・世界情勢を鑑みて自給率を高めてもらいたい

等の意見をいただきました。貴重な消費者との交流の場をこれからも大切にしていきたいと思う食農交流会でした。

(農業委員 小松 武)

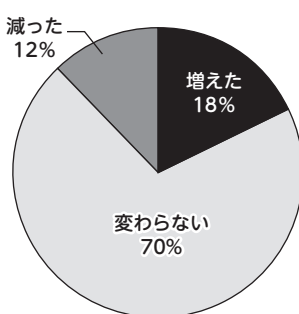


特に変化した農畜産物はどれですか？

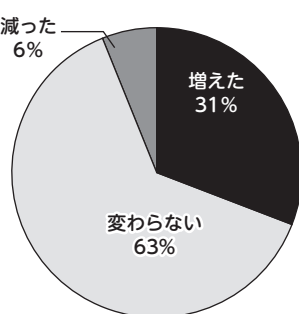


昨年度は米、野菜類の消費量の変化が大きかった。今年度はパン・麺、野菜類の消費量の変化が大きかった。

コロナ禍やウクライナ情勢で、ご家庭での農産物の消費に変化はありましたか？

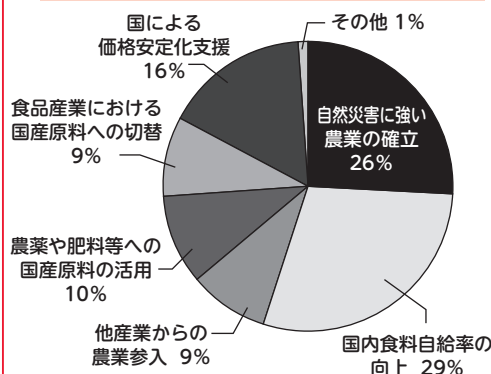


(令和4年度)



(令和3年度)

農産物の供給や価格の安定に必要なことは何だと思いますか？(複数回答可)



第2ブロック

10月29日、西部三地区合同食農交流事業「悪戸芋収穫体験学習」が、保護者、学童合わせて24名の参加を得て、3年ぶりに開催された。「芋掘り頑張るぞ!!」と元気な声でスタートした。

内容は、農事組合法人あじさい営農組合の圃場にて悪戸芋の収穫体験と大豆収穫機械実演を行った。第一部の悪戸芋掘り。同組合の事務局長より、悪戸芋の説明や、テレビ番組「旅サラダ」出演時の裏話などを聞きし、学童より保護者のほうが熱心に聞き入っていた。

その後、収穫体験、掘り起こしは簡単であったが、掘った後のかつちやく作業(芋をほぐす作業)がな

なかなか大変であった。なんとかかっ
ちやいだ芋と地元の醤油屋さんの芋
煮用醤油をプレゼント。夕食はご自
宅でおいしい芋煮を食べてくれた事
だろう。

第二部は汎用コンバインでの大豆
刈取実演。乾燥した大豆を一気に刈
取、収穫していく。豆殻は取り除か
れコンバインからフレコンを搭載し
たトラックへ流し出される。作業工
程の説明を受けた後、止まっている
コンバインのキャビンへ試乗した。
子供達だけでなく保護者も試乗し、
しばし撮影会となった。

晴天にも恵まれ、何より子供達の
声飛びかう交流会を開催出来たこ
とに感謝した。「また参加したいね。」
と言ってもらえる事業を今後も続け
ていきたいと思った。

(農業委員 阿部 芳徳)



第4ブロック

今年の山形市農畜産物フェスティ
バルは、昨年からコロナ感染拡大の影
響で中止されたこともあり、感染防
止策を講じながら、10月15日に山形
市の県民ふれあい広場にて実施され
た。例年フェスティバルに協賛とし
地元産のこんにやくや野菜、リンゴ
ジュース等を出品して、試食や販売
をすることにより地域農産物のPR
と消費拡大を図っている。

営業時間は午前10時から午後1時
までの3時間であるが、開店前から、
いたるところでお客様が並ぶ盛況ぶ
りで、晴天に恵まれたこともあり多
くのお客様が来場した。特に焼肉や
新ソバの試食、新米コーナーは長蛇
の列であった。

我々の出品ブースも、野菜や果物

の新鮮なものを揃え、販売価格が安
価なこともあり、次々と購入してい
ただき、あつという間に売り切れ寸
前のところも。こんにやくは試食の
効果もあり、開始1時間余りで完売
となった。

コロナ禍ではあったが、2年ぶり
の開催であり、この時期にしか味わ
えない旬の野菜や果物そして新品種
の作物も提供できるフェスティバル。
お客様はしっかりと品定めをしてお
り、きちんとした対応が求められる。
地域農畜産物のPR消費拡大だけだ
なく、本物の良さを伝えているよう
に思えた。

今回は、時間とスペースの関係で
お客様からのアンケート調査は実施
出来なかったが、今後も継続的に積
極的な参加する際には調査が必要だ
と思う。

(農業委員 梅津 茂)



山形県農業委員会大会

令和4年度
の山形県農業
委員会大会
が、11月18日
に南陽市文化
会館で行われ
た。この度は
当市の農地利
用最適化推進
委員である山
寺地区の柏倉傳右工門さんが、農業
委員と農地利用最適化推進委員を長
年勤めあげていただいたということ
で、農業会議会長表彰をいただきま
した。持続可能な農業、農村の実現
を目指して、食料、農業、農村基本
法の見直しや農地、人材、農村、組
織対策の強化、支援を国や県に求め
る政策提案などを決議した。地域の
農地を活かし持続可能な農業、農村
を創る運動を推進するため農地の見
守り活動の実践や農家への声掛け、
活動記録簿記帳の徹底なども申し合
わせた。農業者年金の加入推進と情
報提供活動の強化も決議した。

最後に、農地利用の最適化に向け
た農業委員会活動の強化決意表明で
大会を終えた。

(農業委員 佐藤 幸悦)



消費税
インボイス
制度

登録を予定されている事業者の方へ 登録申請はお早めに!

※制度開始時にインボイス発行事業者となるためには、原則として、**令和5年3月31日まで**に登録申請を行う必要があります。

登録申請手続は、

かんたん・便利♪

e-Tax
をご利用ください!!



- ✓ [e-Taxソフト(WEB版)]、をご利用いただくと、質問に回答していくことで申請が可能です。
 - ✓ e-Taxで申請した場合、電子データで登録通知の受領が可能です。
 - ✓ 個人事業者の方はスマートフォンからでもe-Taxで申請できます。
- ※ e-Taxのご利用には事前にマイナンバーカードの取得が必要です。

説明会を開催中

税務署での説明会やオンラインでの説明会をご案内しております。

説明会ページへ



制度について詳しくお知りになりたい方は、国税庁ホームページ (<https://www.nta.go.jp>) の「インボイス制度特設サイト」をご覧ください。



特設サイトでは



- ① 制度の解説動画
- ② AIを活用したチャットボット
- ③ 軽減・インボイスコールセンターなどをご案内しております

令和4年度 山形市農業委員会 許可等日程

許可月	3条・4条・5条等の受付期間	総会開催日
2月	2月20日(月)～24日(金)	3月13日(月)
3月	3月20日(月)～24日(金)	4月13日(木)
4月	4月20日(木)～25日(火)	5月12日(金)

※農地法3条(農地に係る権利移動)、4条・5条(農地の転用)等の許可を受けるためには、上記の受付期間中に申請し、翌月13日頃開催の総会で許可・不許可の決定となります。

※許可申請には確認事項、必要書類がありますので事前にご相談ください。
問い合わせ先: 山形市農業委員会事務局 (電話 023-641-1212 内線 775・776)

編集後記

何回やっても慣れないATMでお金を送金し、その直後窓口で振込用紙を使って送金した。車にもどって通帳を確認すると「アレッ誰かが勝手に私の通帳から送金してる」「もしかしたら、何らかの犯罪か」と思い窓口で行員に聞いてみました。すると、「お客様、先ほどATMで送金しましたか?」アッ思い出した。犯人は私だ。

ホームセンターで買い物をしました。レジで「1056円です。」私は迷わず1200円を出しました。「お客様、100円余計です。」「エッあそっか」私の頭もそうなのかなと思った瞬間でした。でも、自宅にはちゃんと帰れました。これは「帰巢本能」だそうです。

(編集委員 丸子 宏)

農業者なら広く加入できる
農業者年金

老後の家計の不足を解消するために、国民年金の「上乘せ年金」として、農業者だけが加入できる農業者年金制度が設けられています。老後のために、ぜひ加入を検討してみてください。加入資格等の詳細については農業委員会事務局にてご確認ください。

(内線774)